

『バルサスの要塞』ラストバトル用マップ戦闘案

“厚かましい下衆どもと戦う”ニフ

このハウスルールは、シナリオ『バルサスの要塞』における、バルサス・ダイアとの戦闘で使用したものです。バルサスとの戦闘にはギミックがあり、ヒーローとバルサスとの位置関係が重要になるため、個別で準備をしました。

AFF2eは戦闘の処理が軽いところも魅力ではありますが、クライマックスの一戦のみ味付けを変えた戦闘にすることで、メリハリをつけることができたと感じています。

バルサスとの戦闘に特化しているため、そのシーンの広さに応じた移動力や、高度のある地形の侵入方法などを記載しているのと合わせて、総じてヒーローに若干有利なルールになっています。マップ戦闘を行ってみたい方は、ぜひ以下のハウスルールをたたき台にして、自由にアレンジをなさってください。

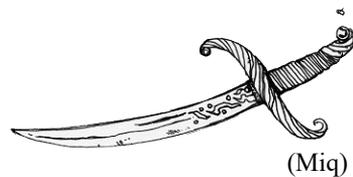
1. サマリー

セッション前および、戦闘前に伝えた要点は、ほぼ以下の3点になります。項番2.以降で詳細を記載していますが、情報量が多いため、すべて公開はせずに質問があったときのみ回答するようにしました。

- ・移動は基本1ラウンド4マスまで。縦・横・斜めに移動可能。そのラウンドの行動の前後どちらか任意で移動（例：魔法をかけて移動 or 移動してから魔法）。
- ・戦闘の処理の順番は基本戦闘と同じ。敵味方で同じ行動（お互い魔法を唱えるなど）を取る場合、ヒーロー側から任意の順番で行動（同一行動内のイニシアチブは常にヒーロー有利）。
- ・キャラに隣接するマスを敵が通りすぎたら、他の行動とは別に1ラウンドに1回、無条件で敵を殴れる（いわゆる機会攻撃。一撃離脱や追っかけっこになるのを防ぐため）。

2. 移動

- ・1ラウンドに4マス分移動が可能とする。その場での待機・1マスでの移動など、4マス分すべての移動力を使い切らなくてもよい。
- ・マスの移動は縦・横・斜めどれでも可能とする。ただし、机・椅子といった高度の低い地形以外には侵入することはできない（例として、本棚・武器庫などが高度の高い地形に類する）。
- ・机・椅子のような高度が低く、隙間のある地形は、侵入時に物体の下をくぐることも、登ることも可能とする。ただし、侵入/退去の際には2マス分の移動力を消費する。
- ・移動のタイミングはそのラウンドでの行動の前後いずれか任意で可能とする（例：魔法を唱える場合は、魔法を唱える前の移動、後の移動を選べる）。
- ・敵味方で同じ行動を選択した場合（例：敵味方も魔法を唱える）、行動はヒーロー側から行う。ヒーロー内での行動順は、ラウンドごとに任意に選択可能とする。
- ・敵味方を問わず、同じマスに複数のキャラクターが存在することはできない。ただし、味方同士であればマスの通過は可能とする。
- ・ラウンド内の行動として、全力移動を選択し、8マス移動することを可能とする。行動のタイミングは魔法/アイテムと同じにする。
- ・全力移動を選択した場合、アイテムの使用などその他の行動は行えない。近接攻撃の目標となった場合は、防御のみ可能とする。



(Miq)

3. 攻撃

- ・飛び道具および魔法の射線が通るかの判断は、基本的に行わない。状況に応じて明確な遮蔽物（キャラクターを含む）が存在するとディレクターが判断した場合のみ、遮蔽の効果を適用する。
- ・近接攻撃は、敵の縦・横・斜めのマスにキャラクター同士が隣接しているときに可能とする。
- ・数の優位の修正は、そのラウンドで近接攻撃を行うキャラクター全員が、行動前に全員で攻撃目標を宣言した時点で決定する（数の優位だけ取って離脱が可能になる）。
- ・キャラクターと隣接しているマスを敵が通り抜けたとき、その瞬間に一回だけ近接武器で攻撃することを可能とする（機会攻撃）。
- ・同一ラウンド内で、1キャラクターが行える

機会攻撃は、1回のみとする（敵が複数通り抜けても、機会攻撃は誰かに1回のみ）。

- ・機会攻撃は自動的に成功し、防具は有効とする。
- ・機会攻撃では攻撃・防御側ともにフアンブルは発生しないが、攻撃側でクリティカルが発生するかのみ2d6で判定する。
- ・機会攻撃が発生した同一ラウンド内で、攻撃・防御側とも魔法/アイテムの使用・近接攻撃を行うことを可能とする。

4. その他

- ・距離の計算が必要となる場合、1マス分を1.5mとして扱う（斜めでも同じ）。
- ・行動で「押し戻し」が成功した場合、任意の方向に2マス分同一方向に移動させる。味方への押し戻しは不可とする。



(Miq)

この作品は「安田均・他/グループSNE」及び「グレアム・ボトリー、スティーブ・ジャクソン、イアン・リビングストーン」が権利を有する『アドバンスド・ファイティング・ファンタジー第2版』の二次創作物です。

ADVANCED FIGHTING FANTASY 2nd Edition
Copyright © Graham Botley, Steve Jackson and Ian Livingstone, 2011
Japanese version copyright © GroupSNE, 2018